

# Pit-21A ICPack

## ～端末基本操作編～

2019年9月版

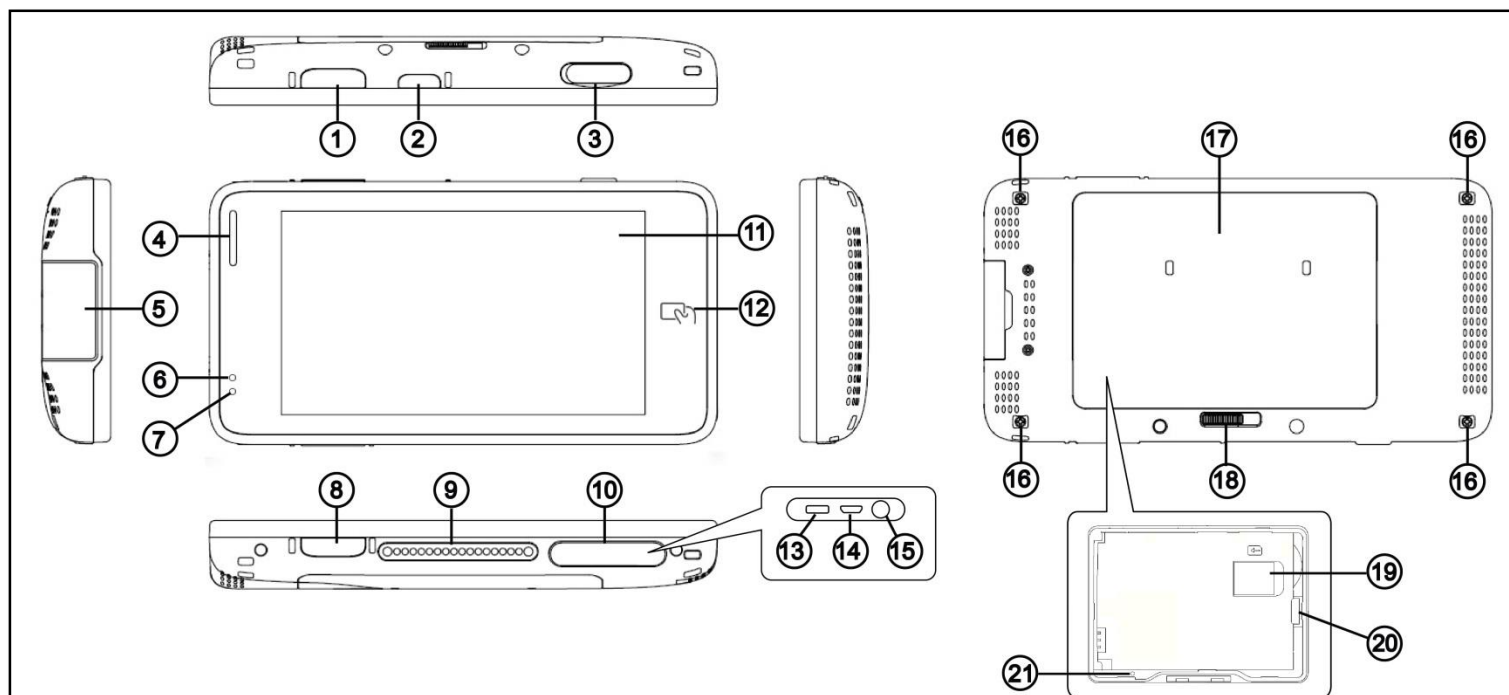
株式会社シーエスイー

※本資料は、2019年9月現在のものです。予告なく変更される場合があります。



- 目次..... 1
- 1. 端末名称..... 2
- 2. 起動方法
  - 2-1. 端末動作状態説明..... 3
  - 2-2. 電源オフ状態..... 4
  - 2-3. 電源オン状態..... 5
- 3. 端末設定方法
  - 3-1. コントロールパネルの開き方..... 7
  - 3-2. 音量調整設定..... 8
  - 3-3. 画面の明るさ設定..... 9
  - 3-4. 端末動作状態の移行時間の設定..... 10
- 4. ネットワーク設定について(プロキシサーバー)..... 11
  - 4-1. Wi-Fi..... 12
  - 4-2. 3G・4G..... 26
  - 4-3. 有線LAN..... 27
- 5. 補足事項
  - 5-1. バッテリ切れを起こさないために..... 30
  - 5-2. バッテリの寿命を長持ちさせる為の設定..... 31
  - 5-3. アプリを起動する..... 33
  - 5-4. リセットする場合..... 34

# 1. 端末名称



①	右トリガキー	⑧	左トリガキー	⑮	UARTコネクタ
②	POWERキー	⑨	外部インターフェース	⑯	ストラップホール
③	Micro SDカードソケット	⑩	USBコネクタカバー	⑰	バッテリーカバー
④	スピーカー	⑪	ディスプレイ	⑱	バッテリーカバーロック
⑤	バーコードスキャナー	⑫	ICカードリーダー	⑲	SIMソケット
⑥	スターテスLED	⑬	USB Micro AB コネクタ(通信用)	⑳	バッテリーロック
⑦	POWER LED	⑭	USB Micro B コネクタ(給電用)	㉑	リセットボタン

## 2. 起動方法 2-1.端末動作状態説明

端末は電源オフの状態と電源オンの状態があります。

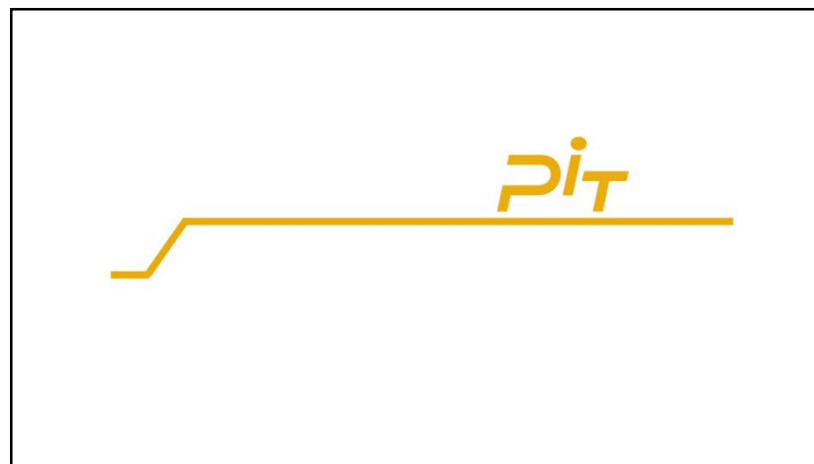
また、電源オン状態には以下の状態があります。

- ( 1 )通常状態
- ( 2 )ユーザーアイドル状態
- ( 3 )システムアイドル状態
- ( 4 )サスペンド状態

## 2-2. 電源オフ状態

電源オフの端末を電源オンにするには、以下のいずれかの方法があります。

- ・パワーボタンを2秒以上長押しする
- ・端末に直接ACアダプタを接続する



電源をオンにすると上記の起動画面が表示されます。  
約1分後にOSが起動し、自動的に勤怠入力画面が表示されます。

※上記操作を行っても起動しない場合は、オフ状態ではなくサスペンド状態の可能性があります。

## 2-3. 電源オン状態

電源オンの端末には大きく 4 つの状態があります。

### (1) 通常状態

全ての機能が使用可能な状態です。

### (2) ユーザーアイドル状態

全ての機能が使用可能ですが、画面が最低輝度になっている状態です。

通常状態から 1 分間(初期値)未使用状態が継続すると、ユーザーアイドルへ移行します。

### (3) システムアイドル状態

全ての機能が使用可能ですが、画面が消灯された状態です。

ユーザーアイドル状態から 3 分間(初期値)未使用状態が継続するとシステムアイドル状態へ移行します。

システムアイドル状態の画面タッチが有効な場合、画面をタッチすると(1)通常状態に復帰します。

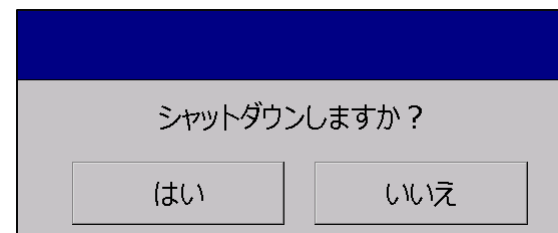
## 2-3. 電源オン状態

### (4) サスペンド状態

- ・バッテリーの消耗を防ぐため、全ての機能が停止した状態です。
- ・システムサスペンドが自動設定の場合、システムアイドル状態から10秒程未使用状態が継続するとサスペンド状態へ移行します。
- ・また、通常・ユーザーアイドル・システムアイドルのいずれかの状態でパワーボタンを1度押下すると、サスペンド状態に移行します。
- ・サスペンド状態では画面をタッチしても復帰しません。
- ・サスペンド状態から復帰するには、もう一度パワーボタンを押して下さい。  
(1) 通常状態に戻ります。

### (5) 電源オフ状態にする

- ・週末や連休等で長期間使用しない場合は電源オフにした上で端末を保管して下さい。
- ・ACアダプターは接続せず、電源ボタンを2秒長押すと右上図のメッセージが表示されます。  
「はい」を選択すると電源がオフになります。

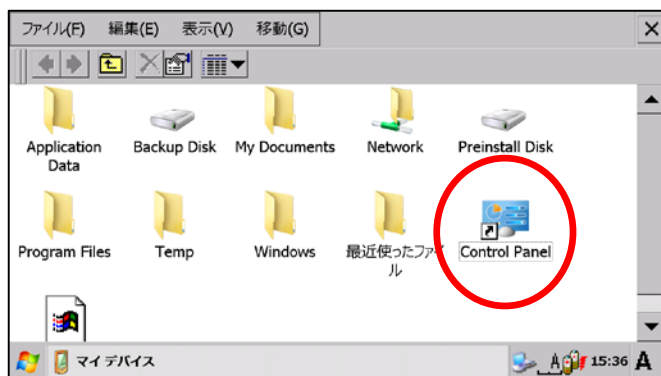


## 3. 端末設定方法 3-1. コントロールパネルの開き方



※ デスクトップ画面からマイデバイスをダブルタップします。

※ ICPack3 が起動している場合は、  
操作説明書の「アプリケーションの終了」より  
アプリケーションの終了を行ってください。



※ マイデバイス内の  
コントロールパネルをダブルタップします。

※ 本体の動作設定は、むやみに変更しないで下さい。  
本体が正常に動作しなくなる恐れがあります。



## 3-2. 音量調整設定



\* コントロールパネル内の  
ボリューム & サウンドをダブルタップします。

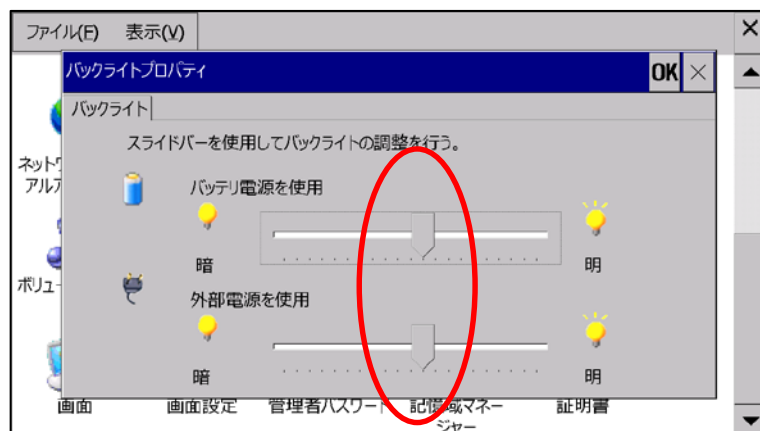


\* ボリュームタブより、ウィンドウ左の大小のボタン  
またはつまみにより音量を調整できます。

### 3-3. 画面の明るさ設定



\* コントロールパネル内のバックライトをダブルタップします。

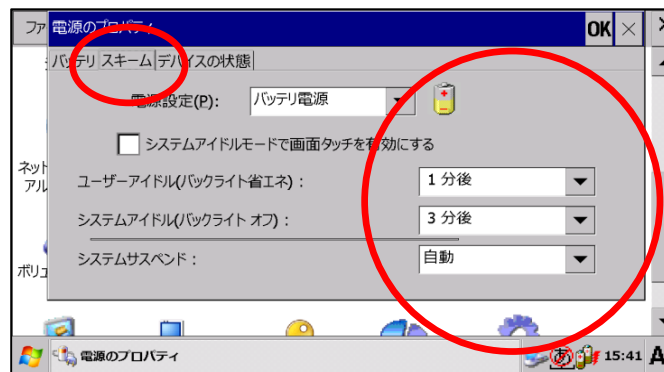
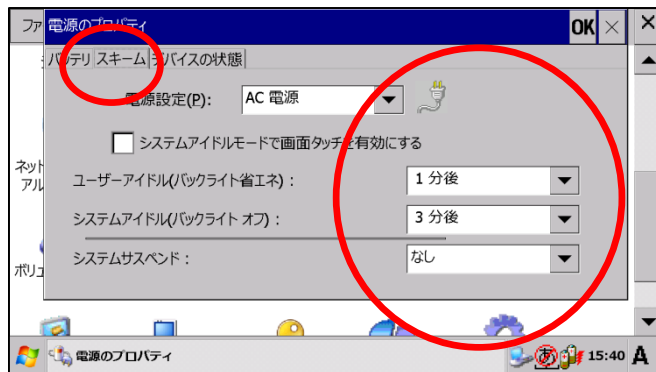


\* バックライトの調整ウィンドウのつまみを左右に動かすことで画面の明るさを調整できます。

### 3-4. 端末動作状態の移行時間の設定



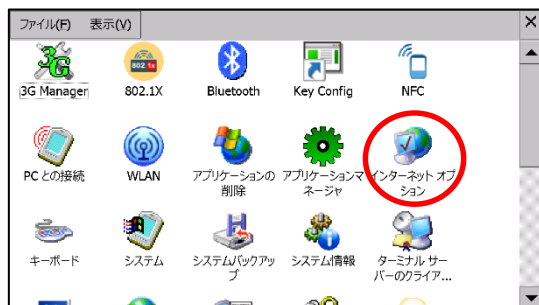
\* コントロールパネル内の  
パワーマネジメントをダブルタップします。



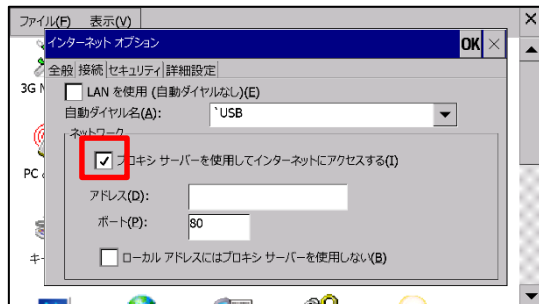
- \* パワーマネジメントウィンドウのスキームタブより、  
AC電源使用時及びバッテリー電源使用時の端末動作状態の移行時間を設定できます。
- ※電源設定は、現在の電源使用状態により自動的に切り替わります。
- ※端末動作状態の移行時間は、電源設定により設定可能時間に違いがあります。
- ※各種状態のご説明については、「電源オン状態」(P.5)をご確認ください。

## 4. ネットワーク設定について(プロキシサーバー)

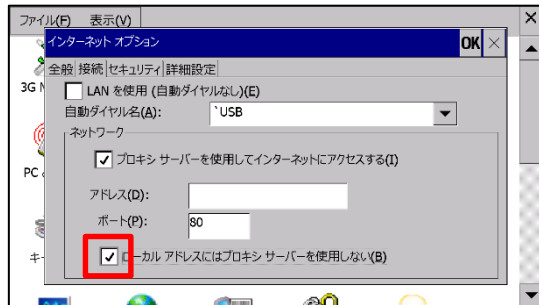
Pit-21Aを使用する環境に応じて必要な場合は設定してください。



\* コントロールパネルを開き、  
「インターネットオプション」をダブルタップし開きます。

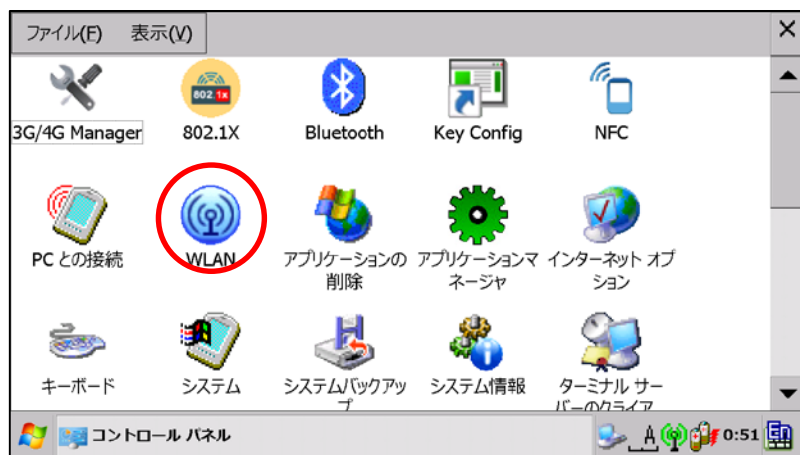


\* タブの「接続」を選択し、  
「プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセスする」に  
チェックを入れます。



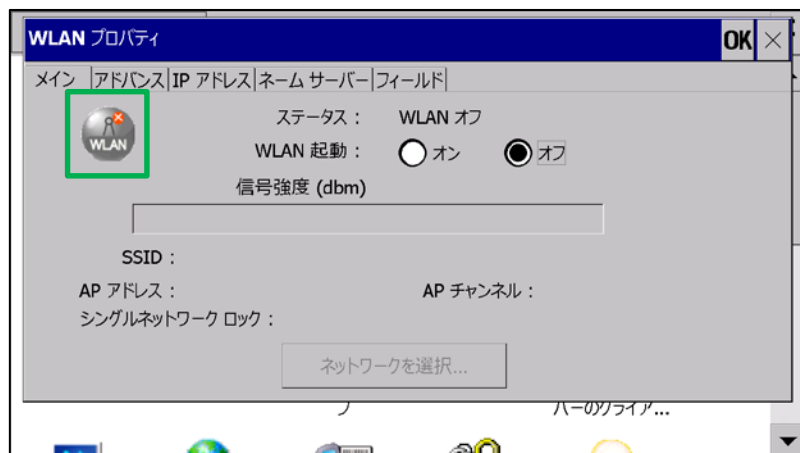
\* 「ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない」に  
チェックを入れ、「OK」を選択し設定は完了です。

## 4-1. Wi-Fi



※ 3 G・4 G設定はP.26、  
有線LAN設定はP.27をご参照下さい。

\* コントロールパネル内の「WLAN」をダブルタップし  
WLANプロパティを表示します。



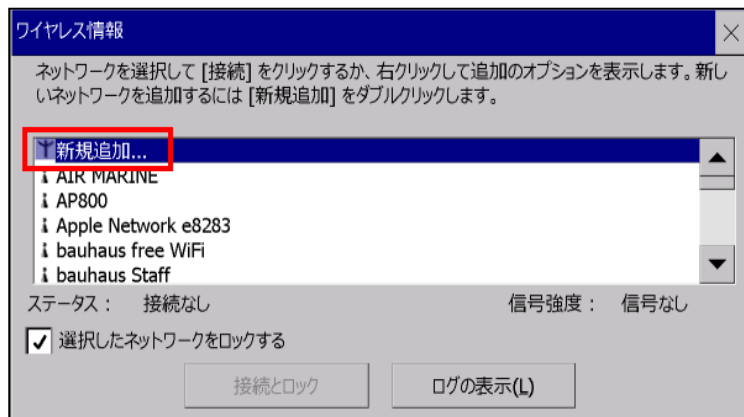
\* ☐ のアイコンをタップしステータスをオンにします。

\* 「ネットワークを選択」をタップします。

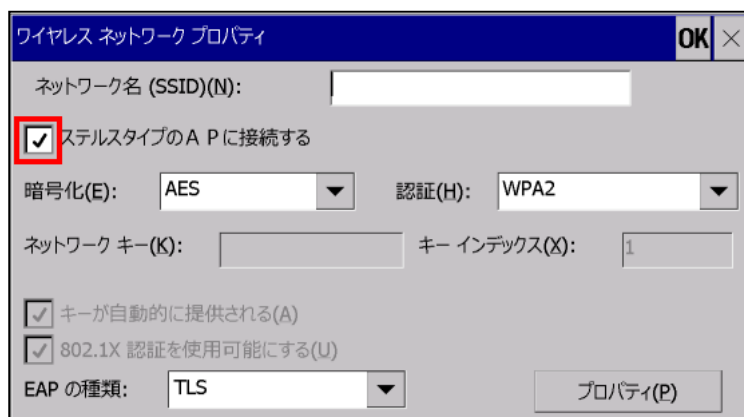


※ステータスがオンになると右図のように  
アイコンがオレンジ色に変化します。

# Wi-Fi(接続設定)



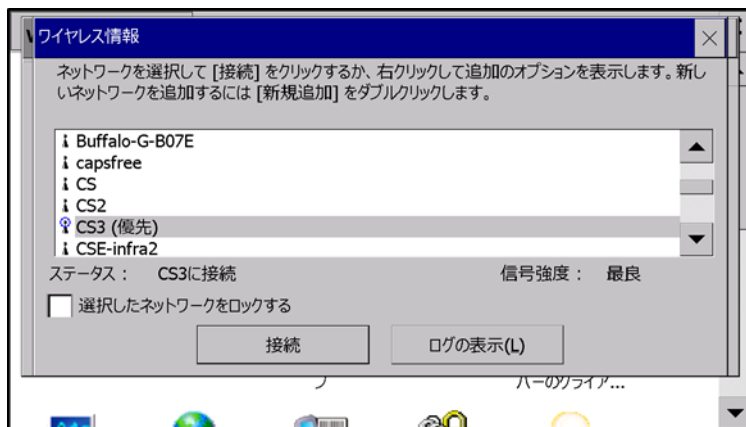
- \* アクセスポイントを手動で追加する場合、  
「新規追加」をダブルタップし  
「ワイヤレス ネットワーク プロパティ」を開きます。



- \* SSIDを入力し、  
SSIDがブロードキャストされていない場合は  
「ステルスタイプのAPに接続する」にチェックを入れます。
- \* 暗号化/認証タイプを選択し、  
ネットワークキーを入力し「OK」をタップします。

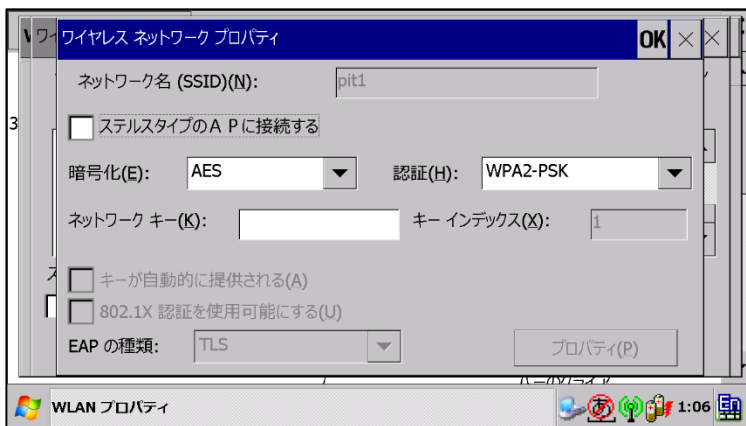
※ WEPの場合、  
「キーが自動的に提供される」「802.1X認証を仕様可能にする」の  
チェックを外します。

# Wi-Fi(接続設定)



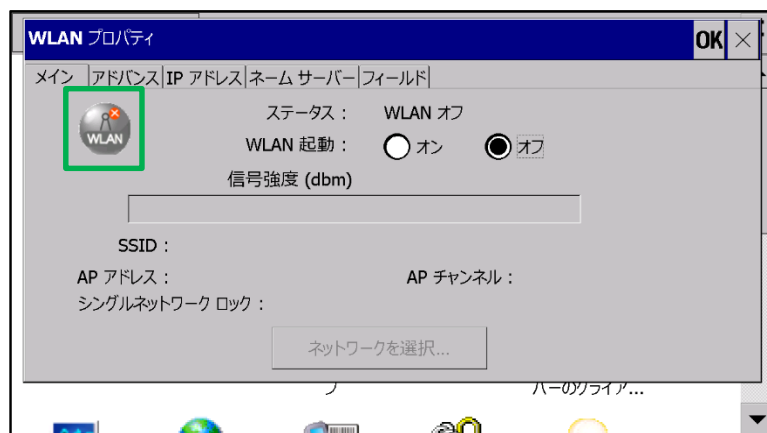
\* ワイヤレス情報の画面で  
アクセスポイントを選択し「接続」をタップします。

※「選択したネットワークをロックする」にチェックを入れると、  
本機は指定されたネットワークにのみ接続します。



\* 左の画面で、  
「ネットワークキー」を入力し「OK」をタップします。

# Wi-Fi(接続設定)

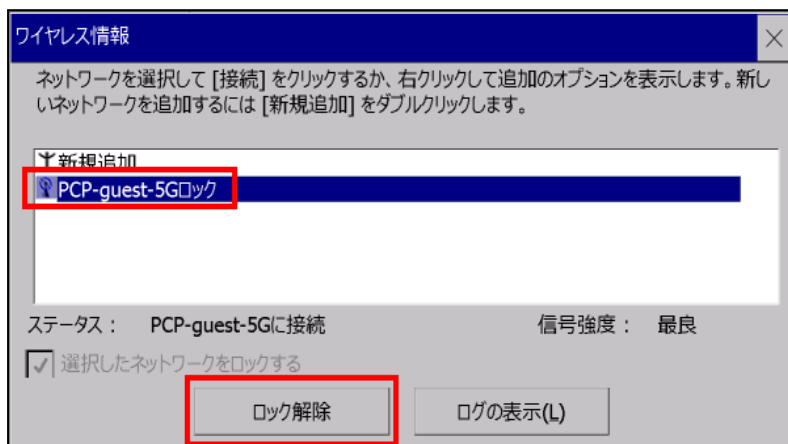


- \* □のアイコンが左図の様に  
緑に変化した場合接続は完了です。  
※オレンジ色のままの場合は接続されていません。  
設定内容に誤りがないかお確かめ下さい。

- \* 「WLAN 起動」をオンにすると、  
本機を起動時、  
ネットワークに自動接続されます。



# Wi-Fi(切断方法)

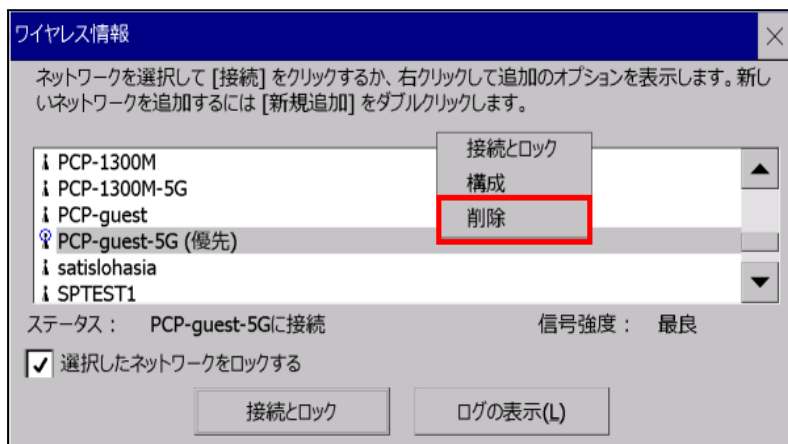


\* WLANプロパティの  
メイン画面から「ネットワークを選択」をタップします。

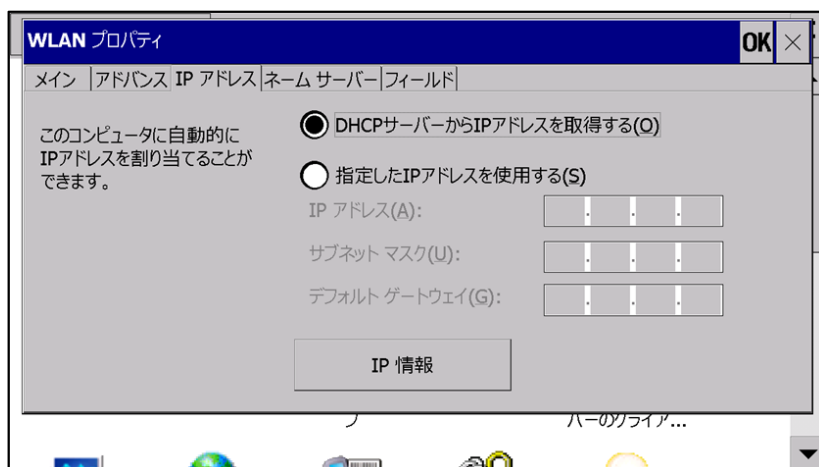
※ネットワークをロックしている場合、  
接続しているネットワークを選択し「ロック解除」をタップします。

\* 接続しているネットワークを長押しし、  
メニューを表示させ削除を選択します。

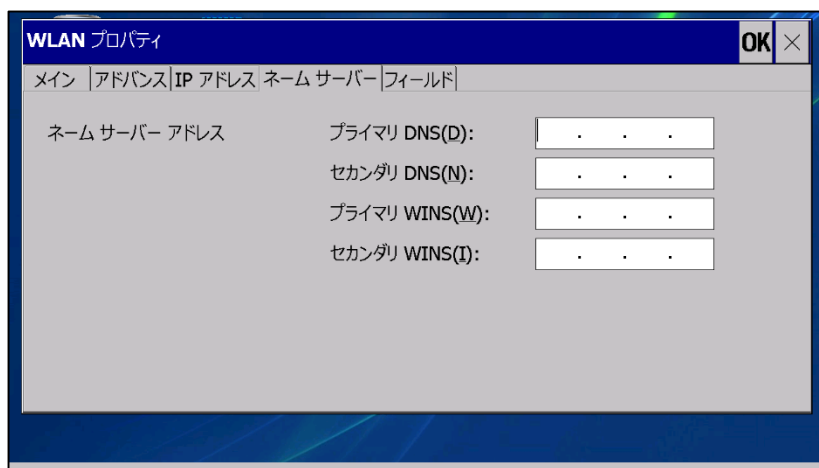
\* Wi-Fiのステータスをオフにしたい場合は  
オンにする時と同様にアイコンをタップします。  
下図の様に灰色に変化すれば完了です。



# Wi-Fi(IPアドレス設定)



\* 指定したIPアドレスを使用したい場合は、タブの「IPアドレス」を選択し「指定したIPアドレスを使用する」にチェックを入れIPアドレスを入力し「OK」をタップします。



\* ネームサーバーアドレスがある場合は、タブの「ネームサーバー」を選択してアドレスを入力し「OK」をタップします。  
※入力しなくても問題ありません。

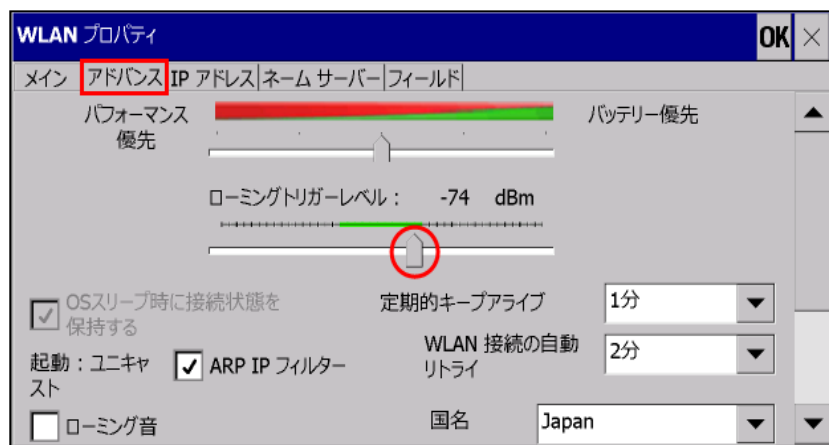
## Wi-Fi(ローミングトリガーレベルの設定)

初期設定のローミング・トリガー・レベルは-74dBmです。

信号が-74dBm未満になると、Pit-21Aは設定に従いながら近くのアクセスポイントの検索を開始します。より強い信号を発信するアクセスポイントを発見すると(10dBmまたはそれ以上)アプリケーションおよびユーザに対してトランスペアレントなアクセスポイントをローミングします。

- ・帯域幅の共有を最小限に抑えるため、隣接するアクセスポイントを6つのチャンネルに分けて設定する必要があります(たとえば、1,6,11または2,7,12など)。
- ・隣接する2つのアクセスポイント間のシームレスなローミングのため、また十分なオーバーラップ信号カバレッジ領域が存在することを確認するために、十分なサイトサーベイを実施して下さい。
- ・隣接するアクセスポイントとの適切な重複カバレッジ領域を持つことは非常に重要です。隣接する2つのアクセスポイント間のオーバーラップ領域は、約10dBmに設定する必要があります。
- ・50dBm以上のアクセスポイントを検出するため、-60dBmのトリガレベルを定義すると適切な結果が得られない場合があります。
- ・シングルアクセスポイントサイトでローミングトリガレベルを-90dBmに設定することを推奨します。これにより、システムが近くのアクセスポイントを検索なくなり、消費電力が節約できます。

# Wi-Fi(ローミングトリガーレベルの設定)



\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

\* スライダーをドラッグしてトリガーレベルを調整し、「OK」をタップします。

※ローミングトリガーレベルを-65dBm~-75dBm(スライダーの緑色の範囲)に設定することを推奨しています。

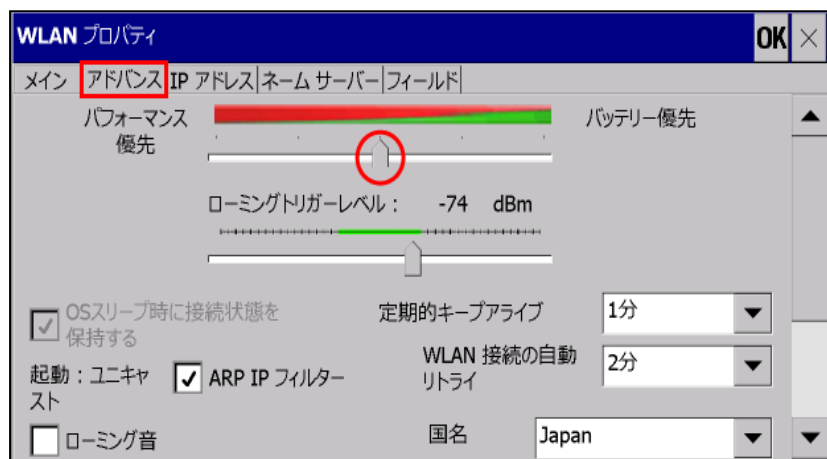
※問題を避けるため、すべてのアクセスポイントは同じメーカー製の使用を推奨しています。

## Wi-Fi(ビーコンリスニング間隔の設定)

アクセスポイントは100msごとにビーコンをブロードキャストします。  
Pit-21Aは、Wi-Fi接続が有効であることを確認するためにこれらのビーコンを受信し、  
取得するバッファされたデータがないかどうかを確認します。

- Pit-21Aでは、ビーコンリスニングインターバル(BLI)を100msから500msまでに設定することができます。
- BLIが短いほど  
応答性能(アクセスポイントからのバッファされたデータを受信する応答が速い)が良好になります。
- 対して、BLIが長いほど応答性能は下がりますが、消費電力を抑える事ができます。  
(ビーコンの受信間隔が長くなるにつれて電力を節約する)

# Wi-Fi(ビーコンリスニング間隔の設定)



\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

\* パフォーマンス有線/バッテリー有線のスライダーをドラッグしてビーコンリスニング間隔を調整し、「OK」をタップします。

## Wi-Fi(ARP IPフィルタの設定)

スリープモードに入った後、Pit-21AはユニキャストIPパケットによって起動することができます。  
ARP IPフィルタを使用するとCPUをスリープ状態にすることなく、  
Pit-21AがARP要求パケットに応答でき、消費電力を下げるすることができます。  
初期設定では機能がオンになっています。



〈機能をオフにしたい場合〉

\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

\* ARP IPフィルタのチェックを外し「OK」をタップします。

# Wi-Fi(キープアライブの設定)

Pit-21Aは接続されたアクセスポイントと定期的に通信して、クライアントセッションを維持します。初期設定ではセッションがタイムアウトするのを防ぐため、キープアライブ機能が有効になっています。



\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

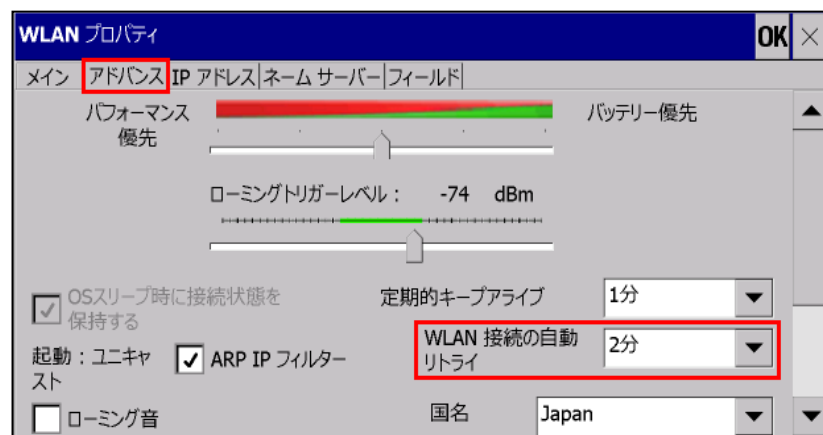
\* 「定期的キープアライブ」をプルダウンをタップし必要な時間を「なし、30秒、1分、2分、3分」から選択し「OK」をタップします。



# Wi-Fi(WLAN接続の自動リトライ設定)

Pit-21Aがアクセスポイントの圏外になると、指定されたネットワークの検索を開始します。ネットワークの検出に失敗すると、Wi-Fi機能は自動的にオフになります。

WLAN接続の自動リトライ設定はWLANが自動的にオフになった後、再度アクセスポイントの検索を開始する時間を定義します。初期設定では2分に設定されています。

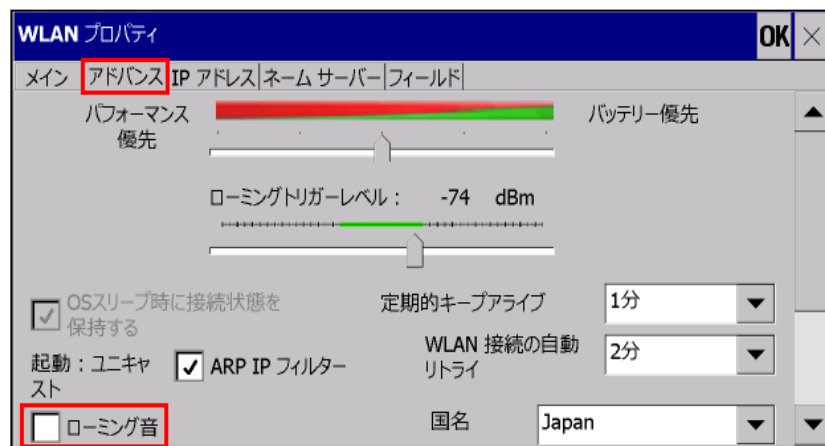


\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

\* 「WLAN接続の自動リトライ」のプルダウンをタップして、必要な時間を「なし、1分、2分、5分、15分」の中から選択し「OK」をタップします。

# Wi-Fi(ローミング通知設定)

ローミング通知が有効になると、別のアクセスポイントへのローミングが成功するたびに通知音が鳴ります。



\* プロパティを表示し、「アドバンス」を選択します。

\* 「ローミング音」にチェックを入れ  
「OK」をタップします。

## 4-2. 3G・4G



\* コントロールパネル内の「3G/4G Manager」をダブルタップし開きます。



\* 「設定」タップし「APN」、「ユーザーID」、「パスワード」を入力し「OK」をタップします。

\* ☐ のアイコンをタップしステータスをオンにします。  
アイコンが緑色になれば接続は完了です。

※黄色の場合は接続されていません。  
設定内容に誤りがないかお確かめ下さい。



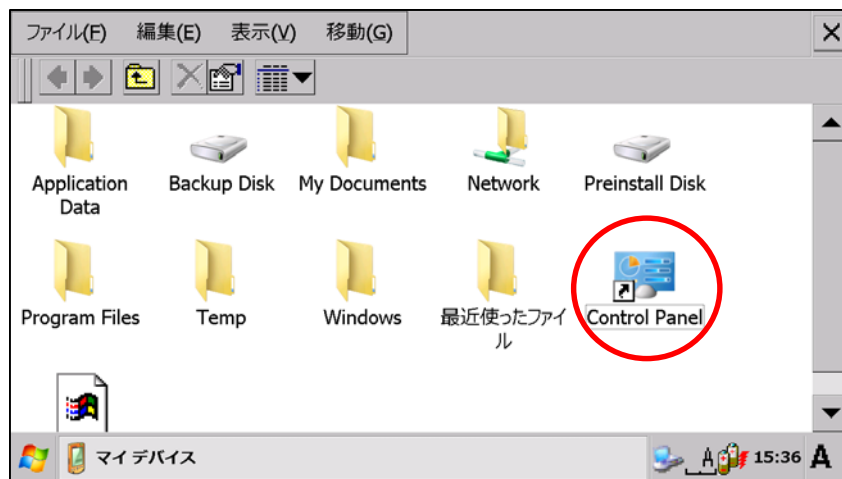
\* 「自動接続」をオンにすると、  
本機を起動時、ネットワークに自動接続されます。

\* 接続を切る際は、  
再度アイコンをタップしステータスをオフにします。  
アイコンが灰色になれば切断は完了です。

## 4-3. 有線LAN



\* LANケーブルとクレードルを接続します。  
接続が完了するとデスクトップ画面の右下に  
○が表示され接続は完了です。

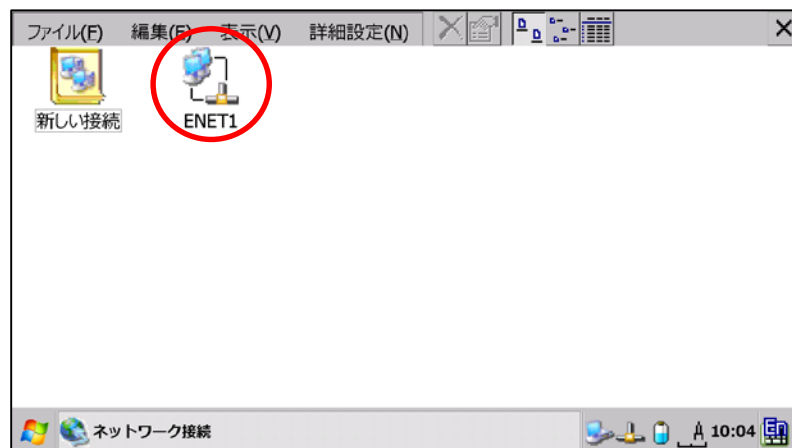


\* 本機のIPアドレスを指定したい場合は  
以下の手順で設定してください。

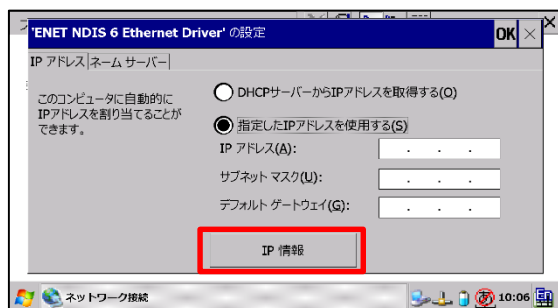
\* マイデバイスからコントロールパネルを  
ダブルタップして開きます。



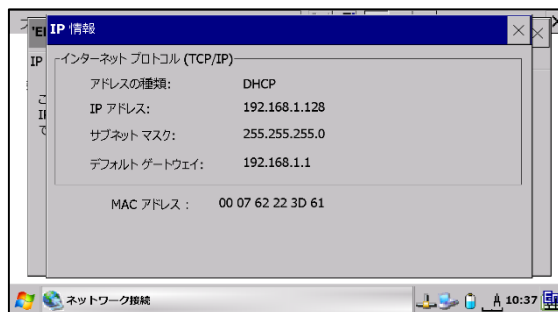
\* コントロールパネル内の  
「ネットワークとダイヤルアップ接続」を  
ダブルタップし開きます。



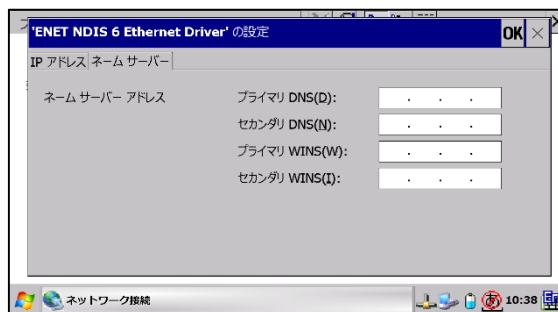
\* 「ENET1」をダブルタップし開きます。



\* 「指定したIPアドレスを使用する」を選択し  
入力完了後「OK」をタップして  
設定は完了です。



※IP情報は□をタップすることで  
確認できます。



\* ネームサーバーアドレスがある場合は、  
タブの「ネームサーバー」を選択して  
アドレスを入力し「OK」をタップします。

## 5. 補足事項 5-1. バッテリ切れを起こさない為に

PIT-21Aをモバイルで使用している状態ではバッテリーで動作します。

連続動作時間の目安は、ICPack3をご利用の場合で 10 時間程度です。

※但し新品バッテリーの場合

### ■ バッテリを消耗させないためのポイント

- ・不使用时は、ACアダプターを接続しこまめに充電する。
- ・不使用时は、パワーボタンを押下し、サスペンド状態にする。

### ■ 充電時間の目安

フル充電までの時間はサスペンド状態で約 3 時間です。(残量ゼロの状態から)

通常状態やシステムアイドルの場合、充電時間は更に長くなるため日中充電する時はなるべくサスペンド状態で充電を行ってください。

※サスペンド状態でも、状態を保持する為にバッテリーは少しずつ消費します。

長期間使用しない場合は、電源オフにして保管して下さい。

## 5-2. バッテリーの寿命を長持ちさせる為の設定

バッテリーは劣化により、膨張や充電力の低下が発生します。

ROMバージョンV1.00.0046から追加された充電設定にて、  
バッテリーの劣化スピードを低下させることができます。

○下記のいずれかの項目に該当の場合、バッテリーの充電設定を推奨します。

- ① 壁掛けクレードルで運用している
- ② 卓上クレードルに据え置きや、常にACを挿しているなど、常時給電した状態で運用している

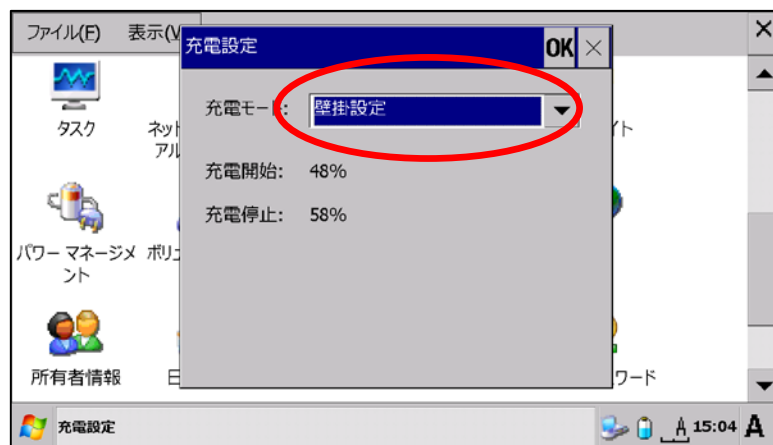
壁掛け設定にすることで、バッテリーの保存時に望ましい充電率を維持する事が可能となり、  
バッテリーの寿命を長持ちさせる事ができます。

設定の手順は次ページをご参照下さい。



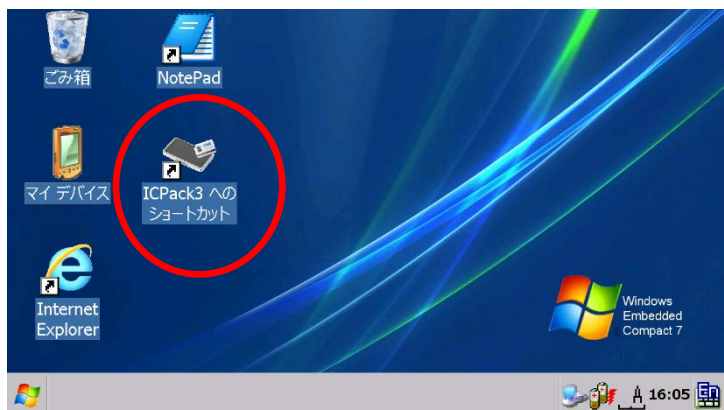


\* コントロールパネルから  
「充電設定」を選択しダブルタップします。



\* 充電モードタブから  
「壁掛け設定」を選択します。

## 5-3. アプリを起動する



\* デスクトップからアプリケーションを起動する場合は、画面の「ICPack3」アイコンをダブルタップします。

## 5-4. リセット



動作に異常が発生した場合、リセットで改善する可能性があります。

\* パワーボタンを5秒程長押しで強制的に電源オフする事が出来ます。

その後、パワーボタン長押しで再起動して下さい。

※症状が改善しない場合は故障の可能性がありますので、メーカー窓口にお問い合わせ下さい。

※端末の詳しい操作方法は取扱説明書を参照して下さい。